

## 「スマートライフ推進協創プロジェクト」 平成26年度第2回推進会議の概要について

「スマートライフ推進協創プロジェクト」の平成26年度第2回推進会議（みえスマートライフ推進協議会 第8回企画・運営委員会）を平成27年3月5日（木）に開催しました。

会議終了後、松阪木質バイオマス熱利用協同組合、うれしのアグリ株式会社植物工場を視察しました。

会議の概要は、以下のとおりです。

### 「スマートライフ推進協創プロジェクト」委員

※敬称略、カッコ書は役職

＜委員長＞

並河 良一（帝京大学経済学部教授 大学院  
経済学研究科教授）

＜副委員長＞

坂内 正明（三重大学大学院地域イノベーション学  
研究科教授 スマートキャンパス部門長）

＜委員＞

生駒 芳子（ファッション・ジャーナリスト）

小西 千晶（株式会社東芝 コミュニティ・ソリューション事業部参事）

坂井 稔（富士通株式会社 三重支店長）

設楽 哲（一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）理事）

※設楽委員はご欠席

樋田 直也（本田技研工業株式会社 事業企画統括部  
スマートコミュニティ企画室長）

林 宏行（大和ハウス工業株式会社 本社環境エネルギー事業部  
副事業部長 本店環境エネルギー事業部 事業部長）

半田 敬信（三菱化学株式会社 情報電子本部 OPV 事業推進室プロジェクト企画部長）

濱田 康資（株式会社百五銀行 取締役 営業渉外部長）

### ＜推進会議の進行概要＞

会議の進行概要は、以下のとおりです。

開会 13:30

#### 議題

- (1)スマートライフ推進協創プロジェクトにおける平成26年度  
の取組概要
- (2)スマートライフ推進協創プロジェクト  
における平成27年度の取組方向と当初  
予算案の概要
- (3)スマートライフ推進協創プロジェクト  
における委員からの意見及び対応状況

閉会 14:45



### （事務局からの説明）

事務局より、スマートライフ推進協創プロジェクトにおける平成26年度の取組概要や平成27年度の取組方向と当初予算案の概要、委員意見への対応状況等を説明しました。

### （プロジェクト推進についての意見交換）

続いて、並河委員長の進行によりプロジェクトの推進に関する意見交換を行いました。

## 委員からの主な意見

これまでの成果を見える化し、三重県の売りにしていただきたい。自然環境が豊かな特徴を生かして、公の施設の電力を再生可能エネルギーでまかなうなどの取組をしてはどうか。

- 県内各地でスマートライフの取組が展開されているが、実施地域や事業内容を絞って集中的に実施したほうが、事業効果やPR効果があがるのではないか。
- 県外から見て、三重県のスマートライフに関する取組の印象はまだ薄い。伊勢市では観光客向けにEVバスを走らせているが、県外からの観光客を対象とする取組をもっと検討してはどうか。
- スマートライフの取組は、過疎地域における産業や雇用の創出につながるため、木質バイオマスなど新エネルギーの取組を進める地方自治体を支援していただきたい。
- 多くのプロジェクトが立ち上がってきたが、事業の達成度合いがそれぞれ異なるので、全体の進捗状況を把握するため、ロードマップを作成してはどうか。また、これまでの取組を踏まえて、今後どのようなコンセプトでスマートライフの取組を展開していくのか、整理する必要がある。



## 次回の開催予定

次回の企画・運営委員会については、平成27年度上半期に行う予定です。